

コストパフォーマンスに優れた
国産ムーニー粘度試験機

MV 200Next

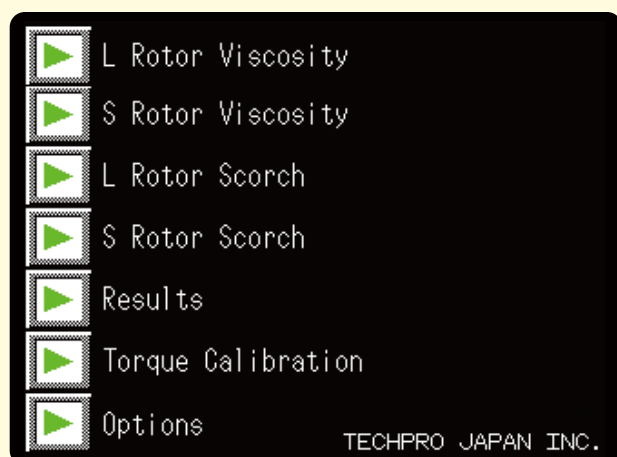


長年のムーニー粘度試験機製造で培った技術をさらに磨き、優れた性能価格比は勿論、長期において安定した機能を維持できるように、試験機の保守性を向上させました。

TECH PRO JAPAN

MV 200Next は、ISO289, JIS K 6300-1, ASTM D 1646 規格に準拠し、設置環境を考慮した簡易操作タッチパネル方式を採用、また長期の保守維持を主眼に設計製造され、未加硫ゴムのムーニー粘度、スコーチ時間を高精度で連続測定、解析致します。

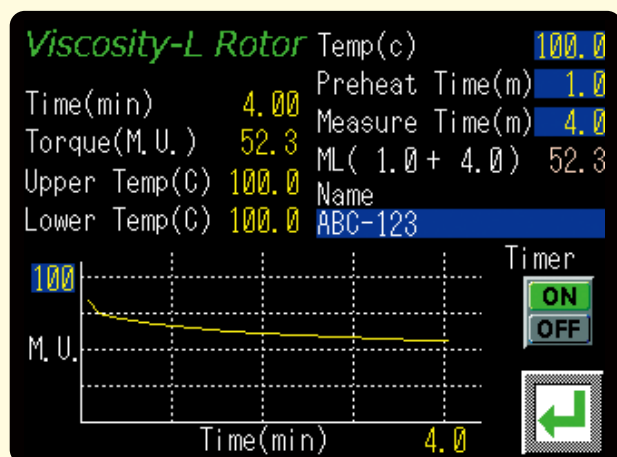
タッチパネル画面



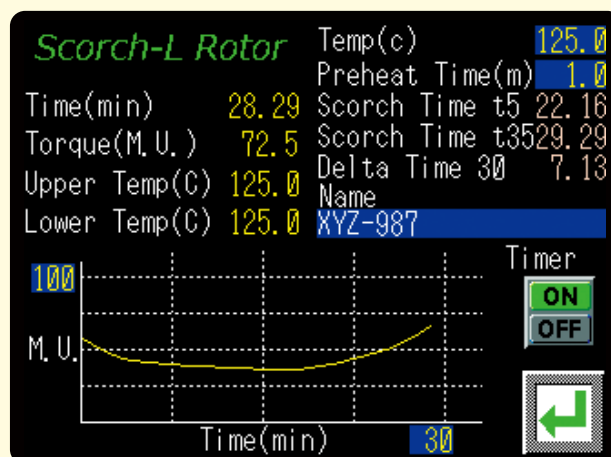
選択画面



自動校正画面



ムーニー粘度試験



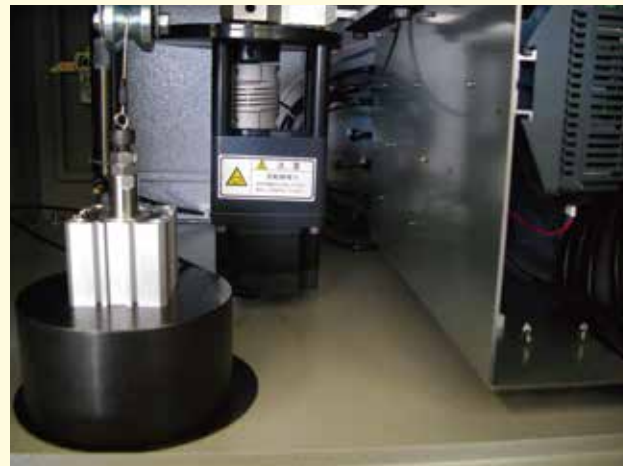
スコーチ試験

特徴

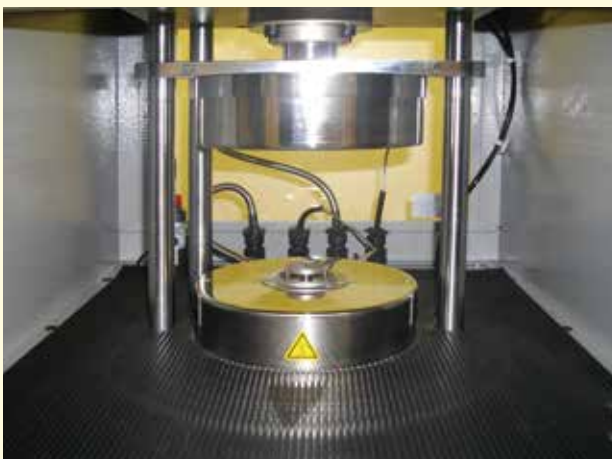
従来機種 MV 2020 で培ったムーニー粘度試験機製造ノウハウを元に最新技術を採用し新規開発致しました。

- ・ 上下ダイ加熱にフィルムヒーターを採用し温度回復時間の短縮及び安定した温度制御。
- ・ 最新のデジタル温度制御方式を採用し、温度安定度の向上。
- ・ タッチパネルの同画面で簡単な試験条件設定操作及びムーニー粘度カーブ及びデータ解析値の表示

- ・自動静荷重校正機能によりワンタッチ短時間で自動校正。
- ・トルクシャフト内ゴム清掃にシャフト内部クリーニング方式採用。
- ・低速シンクロナスマーター採用で高精度回転制御を実現。
- ・アルミシリンダー採用で軽量化。
- ・汎用電気部品を採用し保守性を向上。
- ・タッチパネル及び PC / オプションより操作可能。



機構部



上下プラテン

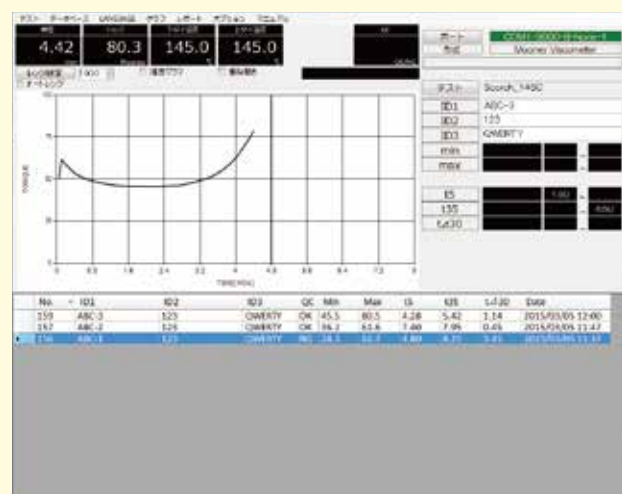


操作パネル

PC データー処理プログラム／オプション

試験機制御及び測定データをオンラインで送受信します。
PC データー処理プログラムで下記の機能が使用できます。

- ・試験条件の登録、再呼び出し、試験指示。
- ・ムーニー粘度曲線、スコーチ曲線をリアルタイム表示。
- ・収集したデータの詳細解析。
- ・管理値(上限値、下限値)をOK、NGで管理表示
- ・ネットワークに接続することにより、ネットワーク内の PC で試験データの閲覧。



仕 様

準 拠 規 格	ISO289, JIS K 6300-1, ASTM D 1646
ローター回転数	2RPM
ローターサイズ	L 型、S 型
最大ムーニー粘度	200Mooney
最大余熱時間	100 分
最大測定時間	100 分
温度制御方式	Pt100Ω、デジタル PID 制御方式
温度安定度	±0.3℃
供給電源	AC100V 50/60Hz, 8A
供給エア圧力	0.5MPa 以上
寸 法	試験機本体 / W55×D60×H100cm 操作パネル / W18×D6×H18cm
重 量	140kg



外観及び仕様は改良のため、予告なく変更することがありますので御了承ください。

合資会社 テックプロジャパン

〒197-0024

東京都福生市牛浜 92-6 TRK ビル

TEL : 042-553-0576

FAX : 042-553-0536

URL : <http://www.techpro-jp.com>

MAIL : info@techpro-jp.com